

予防保守/P. M. (Preventive Maintenance)

2014年1月より、装置が壊れる前に予防のための部品交換、部品の追加、変更・改善作業などにより装置・機器の延命を計る作業を開始しました。このP. M. (Preventive Maintenance) は、昔の大型 Computer では定期的に Computer System を停止しての点検作業を行っておりました。当時の点検では、DC Voltage margin、Frequency Margin、Shock test など、厳しい状況下で Test program を Running させながら、回路や Board 箇所を指定し、pulse の Delay やなまりなどによって Parallel transfer の DATA や Address など、Error になりそうな部位の洗い出しを行っておりました。現在ではこれら、margin test は行われませんが、弊社での様々な修理実績により、熱対策不十分による部品の劣化・不良、寿命や LOT 不良、耐圧不足と思われる症状など、不良が発生する恐れのあるコンデンサや Parts を事前に交換あるいは改善、FAN の風量強化などで System/Mother board や電源などの故障を未然に防ぐ狙いがあります。

これによって高額な修理費用の削減が計れ、さらに長期の使用が可能となります。

弊社では、独自の FCO/ECO あるいは TAR (Technical Action Report) などで、より壊れにくい装置にすること、長寿命の部品、耐圧、耐熱の高い部品の使用で延命を計ってもおります。

P. M. はオーバーホールより限定的な故障予防の作業となります。

<http://www.workmanship.com/pdf/195overhaul.pdf>

装置の作業可否・実績の有無は事前に mail、電話にてご確認ください。

SUN/ORACLE 社製品および互換製品への対策：

SS5 CPU fan、V120、Ultra5、

HP 社製品への対策：

CPU fan/B2600、CPU fan/B2000、Master & Slave VRM の熱対策/B2000、d 530、

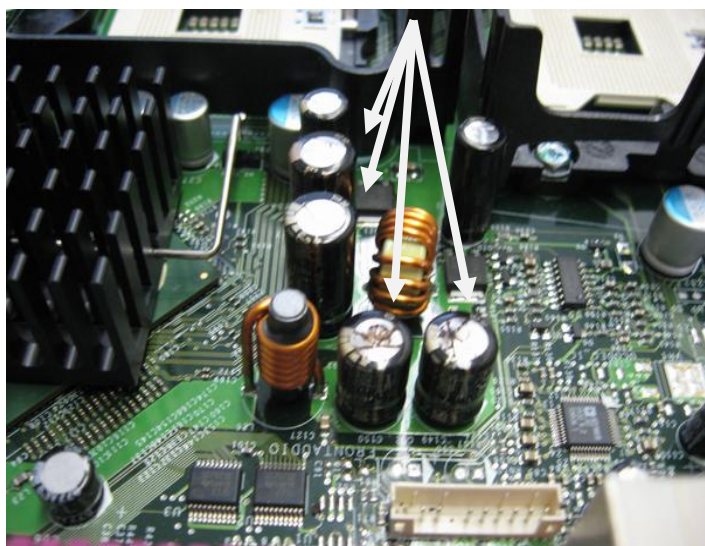
DELL 社製品への対策：

Precision470 Dual CPU の VRM の熱対策、

Precision470 Motherboard のコンデンサ不良

IBM 社製品への対策：

SGI 社その他製品への対策：



お問い合わせ先：株式会社ワークマンシップ / WORKMANSHIP Co., Ltd. <http://www.workmanship.com>

本社営業 sales@workmanship.com , 広島メンテナンス・サービス・センタ hirmc@workmanship.com

〒731-5133 広島市佐伯区旭園 3-33 清水ビル 3F TEL (082) 924-4044 / FAX (082) 924-4144

東京メンテナンス・サービス・センタ tokmsc@workmanship.com

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 3-2-1 共同ビル (新岩本町) 3F TEL (03) 5687-5910 / FAX (03) 5687-5965